

## 当施設におけるコロナウイルス感染について（第七報）

### 「職員における新型コロナウイルス感染の終息について」

日頃より当施設の運営に対しまして、ご理解とご協力を賜りまして、心より御礼申し上げます。また、皆様方には多大なご心配とご迷惑をおかけしましたこと心よりお詫び申し上げます。

2022年1月18日（火）、同居家族陽性に伴う PCR 検査により、特別養護老人ホームはなみずきの職員1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました事案につきまして、接触のあった職員、発熱症状のあったご入居者、定期検査の職員等の PCR 検査及び抗原検査については全てにおいて「陰性」が確認されており、体調不良の方はおりませんでした。

この度「陽性」と判定された職員も、症状の発生もなく経過し、保健所の指導のもと1月27日に自宅療養が解除され、法人独自の PCR 検査でも「陰性」を確認することができ、1月30日より就労再開することができました事をご報告いたします。

しかしながら今般の「まん延防止等重点措置」の対象地域となっており、家族感染や感染経路不明の市中感染、無症状の症例も多くある中、誰しも感染するリスク、誰でも感染させるリスクがあります。今後はさらに徹底した感染予防対策をとってまいりますので、引き続きご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

皆様におかれましても日々大変な思いで感染予防に努めていると存じます。この新型コロナウイルス感染症の拡大が一日でも早く収束することを心よりお祈り申し上げます。

2022年1月31日

社会福祉法人 清明会  
八千代島田台拠点  
統括責任者 近藤 健司